

消費税増税に「不安」次々

(一面のつづき)

年金生活者も中小業者も子育て世代もサラリーマンも、「消費税10%への増税は困る」。安倍政権が狙う増税まで1カ月を前に、東京都板橋区のハッピーロード大山商店街で行ったシールアンケートでは、消費税増税にさまざまな年代、階層の人たちが不安を抱いている実態が浮き彫りになりました。

学費・年金・食費

年金で1人暮らしをしている女性(70)は「小さな額ならどうでもよいでしょうけど、何万円、何十万円となったら負担は大きい。年金は月10万円にもならないし、持ち家だからなんとか暮らせているけど。国民健康保険料も高い」と不安げに話します。

複数税率めちゃくちゃ



消費税増税「困る」「困らない」を聞いたシールアンケート=30日、東京都板橋区・ハッピーロード大山商店街

受験をひかえた高校3年生の息子がいる女性(46)は「今でさえ生活のやりくりが大変なのにさらに増税されては困る。学費も高くなるだろうし…。私もパートなどで働かなくては就活中です」と話しました。

「政府のやっていることはめっちゃくちゃ」と憤るのは近くに住む石原正さん(76)。「この店に入ったら税金がいくらで、こっちは税金がいくらで、こっちは生活が大変になる。年金生活者の女性(70)は「物によって消費税が変わる制度もむずかしい。公共料金や食費が上が

ポイント還元 効果ない

は下がるが物価は上がるのでは困る」と肩を落としてす。買った物中の女性(78)は「年金生活」はすでに始まっている食品の相次ぐ便乗値上げで月の出費が1万円近く増えているといいます。「家計簿をつけるとよくわかる。年金暮らしに10%はこたえる」

契約社員の男性(64)は「給料は上がらないのに出費が増えるだけ。今の内閣は何も良いことしていないし信用していない。今すぐにも辞めてほしい」と訴えます。

岡田薫さん(60)は「8%のときも大きかったけれど、10%は負担感がだいぶ違う。大きな買い物は悩むわね。ポイント還元だって年寄りには使えない。あびくに期間限定。効き目はない」。出張で都内を訪れていた男性(46)は「正直、これまで消費税を払ってきた分が何に使われてきたのか、はっきり国民に示されているとはとても思えない」と強調。福祉の向上や国の財政健全化などが見えてこない

と述べ、「これでまた値上げなんて納得できるわけがない」と語気を強めました。地元で居酒屋を営む男性(78)は、キャッシュレス決済対応のレジを購入できていないと明かし、「ポイント還元などへの対策が1番困る。今でさえ売り上げからたくさん消費税を納めているのに、これ以上値上げになれば苦しいよ」と語りました。政治や経済についてインターネットで情報を得ているという男性教員(26)は「消費税は所得が低い人ほど負担が増す。税収を上げてきた法人税を元に戻すだけでだいぶ違う。消費税は減税すべきです」ときっぱりと話しました。

納得するはずない